

令和7年9月16日

発行所
新潟県看護連盟

新潟市中央区川岸町2-11

新潟県看護研修センター内

TEL 025-266-2360

FAX 025-266-2322

E-mail:yuki@niigata-kangorenmei.jp

編集責任者 佐藤和泉

印刷所 (有)フジブリント

TEL 025(244)0638

FAX 025(245)6587

躍動する新潟県看護連盟

ゆきつばき



第69号

祝 第27回参議院議員選挙

**参議院議員 石田まさひろ氏
当選おめでとうございます**



抱 負



参議院議員
石田 まさひろ

新潟県看護連盟の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。炎天の酷暑の中でも、荒天の中でも、変わらぬご期待とご声援をいただけることが、私の大きな支えとなっております。私はこれからも、国政の場において、看護・医療・福祉政策の充実に全力で取り組んで参ります。

現在、病院や介護施設の経営はますます厳しさを増し、地域の医療・介護体制は、かつてない危機に直面しています。この現状を打開するためには、物価高騰や人件費上昇に対応した診療報酬・介護報酬の大幅な引き上げが必要不可欠です。それは、現場で働く皆様が「このまま看護を続けていきたい」と思える処遇と働く環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

私はこうした施策を通じて、一人ひとりの看護職が「今日も良い看護ができた」と実感できる職場づくりを目指しています。その実現に向けて、人員確保、業務の効率化、キャリア支援の充実等を進め、地域を支える看護の「量」を守りながら、「質」の向上にも力を尽くして参ります。

今後とも新潟県看護連盟の皆様と緊密に連携し、現場の声を国政に届けて参りますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※選挙後の国会議員は、機関誌を利用して当選に関する挨拶行為をすることができません（公職選挙法第178条）。石田昌宏議員には、これからの看護政策に取り組む抱負を語っていただきました。

看護の未来、つくりにいこう！



新潟県看護連盟会長
佐藤 和泉

3年ごとに行われる参議院議員選挙、今年は気温の上昇とともに、選挙への熱も急上昇し、冷めることのない熱い暑い日々が続きました。

石田まさひろ議員の3期目の当選が決まり、今年度の新潟県看護連盟の目標の一つは達成することができました。会員をはじめ、多くの方々のご支援に深く感謝を申し上げます。

昨年6月からスタートした「応援する会」は、10,462（会員比率88%）の名簿を集めることができました。それが前回を大きく上回る得票数4,282に繋がったと思います。支部長のリーダーシップと、OBの皆様のお力に支えられ、組織として大きな成果を残すことができました。コロナ禍での石田議員の活動や、処遇改善への実績が高く評価され、動画やSNSを活用して多くの看護職に広めることができました。

9月には臨時国会が召集され、10月から補正予算の審議が始まります。石田まさひろ参議院議員の3期目の活躍に大いに期待して、引き続き皆様からのご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、これからはもう一つの目標である「連盟会員の増加」であります。ここ数年の会員減少は著しく、連盟活動が停滞していくことへの危機感を感じています。看護政策実現のためには組織の強化・拡大が必須で、多くの看護職の仲間が必要です。

すでに各施設においては、看護管理者、施設幹事、リーダーを中心に、会員増を目指してご尽力いただいておりますが、看護職一人ひとりが連盟の意義や現状を理解し新規加入者を増やして、自律的な会員活動を展開していきましょう！

ごあいさつ



新潟県看護協会会長
池田 良美

看護連盟会員の皆様には看護現場の課題解決の実現や、協会事業推進へのご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。このたびの参院選では石田まさひろ議員が三選を果たされたことにお慶び申し上げます。選挙結果を通してこれまで以上に看護界の今後に危機感を覚えた年はありません。他の医療関連職能と看護職能の違いはどこにあるのでしょうか。若者には政治の関心が無いわけではないと言われています。「何とかなってきた」時代は終わり、「何とかしていく」時代です。若者とはほぼ共通することがない年代になりましたが、ただ一つ「看護職への志」は共通すると思っています。「嫌なら辞める」ではなく「嫌なことは変えていく」という信念をもって看護職を続けていただきたいと思います。そして、「嫌なことを変えていく」お手伝いを看護協会はさせていただきますと思っています。

看護連盟の力をお借りしながら看護政策実現に向け努力して参りますので、今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

石田まさひろ個人演説会

■日時：令和7年7月4日（金） ■長岡会場：97名 新潟会場：143名

石田まさひろ候補者が第27回参議院議員選挙を前に決意表明を行い、2つの会場を真っ赤にうめつくしました。参加者全員で最強のエールを送りました。



長岡会場



新潟会場

第27回参議院通常選挙 石田まさひろ 得票数(比例代表選出議員)

全国得票数 152,649票 新潟県得票数 4,282票

開票区別支部別得票数

投票率(比例代表)

全国	新潟県
58.51	61.67

新発田・村上支部		県央支部		長岡支部		魚沼支部		南魚沼支部		柏崎支部	
438		403		703		198		226		146	
新発田市	125	三条市	192	長岡市	601	小千谷市	118	南魚沼市	106	柏崎市	143
村上市	136	加茂市	50	見附市	93	魚沼市	80	湯沢市	22	刈羽村	3
胎内市	47	燕市	125	出雲崎町	9			十日町市	83		
阿賀野市	102	田上町	21					津南町	15		
聖籠町	22	弥彦村	15								
関川村	5										
粟島浦村	1										
上越支部		佐渡支部		新潟東支部		新潟西支部		新潟南支部		新潟中央支部	
424		218		374		448		361		343	
上越市	286	佐渡市	218	東区	209	西区	335	南区	78	中央区	238
妙高市	62			北区	165	西蒲区	113	秋葉区	141	江南区	105
糸魚川市	76							五泉市	120		
								阿賀町	22		



9月4日 当選後初来県。
新潟県の看護問題を意見交換しました。



特集 「看護と政治 ミニ解説」

看護職の働き方を左右する最も重要な「看護師等の人材確保の促進に関する法律」(人確法)について、社会背景や働き方とともに歴史を振り返ります。



● 1980年代
● (昭和55年 バブル時代)

病床数増加

高齢化

離職

看護師不足

不規則勤務・長時間労働

慢性疲労

一人夜勤

看護協会 調査・分析、根拠ある主張

看護連盟・看護職国会議員 政治力

● 1992年
● (平成4年 バブル崩壊)

「**看護師等の人材確保の促進に関する法律**」(人確法)

成立以降に改善されたこと

- 複数夜勤体制と夜勤回数の制限
- 看護師等の育成と資質の向上 看護大学 1992年4校 → 2002年100校以上 → 2022年303校
- 看護職の増加 1990年83.4万人 → 2020年173.4万人
- 看護師等の確保 ナースセンターの設置
- 入院基本料7:1新設

働き方が変わった! 看護教育が変わった! 働く仲間が増えた!

1990年
看護の日
制定

タスク・シフト/シェア

WLB

働く場の拡大

記録・報告の業務負担

入院期間の短縮

医療の高度化

しかし… 看護の不足

メンタルヘルス不調

認知症の増加

私たち看護職の今とこれから

2023年「看護師等の人材確保の促進に関する法律」(人確法)に基づく「看護師の確保を促進するための措置に関する基本指針」の改定

- 看護師の受給推計の強化 ● 養成・教育体制の見直し ● 処遇改善と働き方改革 ● 資質向上と研修制度の整備 等

看護職議員、看護連盟、看護協会が、一体となり、政府などに地道な働きかけ、制度改正が行われ、看護は確実にステージアップしてきました。しかし、社会構造の変化などにより、看護の現場の不全感は続いています。石田議員はこれを「看護の不足」と表現しています。

石田議員、友納議員という心強い代弁者がいます。変化し続ける看護の現場の声を届け続けていきましょう。



● 1980年代

病床の増加・仕事量の増大により、深刻な看護師不足。

● 1992年

「看護師等の人材確保の促進に関する法律」が制定。看護を取り巻く環境が大きく変化。

しかし、急激な高齢化などにより、看護師の不足が続く。

● 2023年

30年ぶりに「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が改定。

少子高齢化・人口減少時代を迎える中、看護師不足が続く。

● 看護の未来へ

実効性を高めるため「量を守り質を高める・七つのポイント」もとに、石田昌宏議員は活動していく

研修会の報告

リーダーセミナー1

■日時：令和7年4月26日(土) ■会場：新潟県看護研修センター ■参加者：123名
■講演：看護と政治 ■講師：元厚生労働副大臣 衆議院前議員 たかがい恵美子氏



済生会新潟県央基幹病院 横山 美咲

看護と政治の結びつきについて、前衆議院議員のたかがい恵美子さんから講演がありました。私の中で政治というと「難しい」「遠い存在」のイメージでしたが、たかがいさんの人柄なのか会場はとても和やかな雰囲気でした。

看護職の議員を政界に送ることで、現場の声を直接政界に届けることができることを理解しました。議員が、働きやすい環境に整える活動をしていることを聞き、政界から看護職を途絶えさせてはいけないと感じました。多くの現場の声を政界に届け、看護師の職遇改善に繋げるためにも、看護連盟の仲間を増やしていきたいです。



県立中央病院 白砂 さつき

施設幹事として参加しました。参加するまでは、連盟の役割や政治との繋がりについて詳しく知りませんでした。しかし、講義を受けなぜ看護職の政治家が必要なのか、理解することができました。そして、看護職の処遇の改善に大きな力を尽くしてもらっていることを知ることができました。また、前衆議院議員のたかがい恵美子氏より講義を受け、いままでの政治家としての活躍に感銘を受けました。施設幹事として会員数を増やすだけでなく、現場の生の声を支部に届けられるように活動していきたいと思っています。

ポリナビワークショップin新潟 How To 選挙

～投票体験を通して選挙の仕組みを知ろう～

■日時：令和7年5月31日(土) ■会場：新潟テルサ ■参加者：70名
■講演：「未来は自分たちがつくるもの Go nurses!」
■講師：日本看護連盟幹事・青年部代表 岡山亮憲氏 ■ワークショップ：模擬選挙「選挙、だれに入れる？」



青年部委員 厚生連佐渡総合病院 寺澤 尚起

ポリナビワークショップでは、模擬選挙を企画しました。ポスター作成から、当日の演説まで行い、選挙のリアル感を持たせながら、間近に迫っている選挙を近く感じてもらえるように工夫しました。また、堅苦しくなり過ぎないように、楽しみながら学べることを心がけ、選挙での一票の大切さを理解してもらえるような内容にすることに意を用いました。岡山亮憲氏の講演もあり、看護職の代表を応援する意義が伝わる内容になったと思います。

今後も看護連盟の活動や重要性を分かりやすく伝えられるよう、自身の学びを深めつつ、皆さんに伝えていきたいと思っています。



桑名病院 齋藤 峻太郎

今回の研修では、看護連盟の役割や看護と政治の結びつきを学ぶことが出来た。看護連盟は現場で働いている看護職員の要望を集め、議員に知らせ、要望の改善につなげている。議員は国会で議論を行い、看護職の労働環境や業務改善に取り組んでいるということを知った。働いていくなかで労働環境の改善要望を連盟に発信することが重要であると学べた。

日本看護連盟通常総会

■日時: 令和7年6月6日(金) ■会場: ザ・プリンスパークタワー東京 ■参加者: 1,067名(新潟県参加者16名)

新潟西支部長 落合 清美

高原連盟会長挨拶は、「看護職の『量』の確保が難しくなる中で、『質』を維持し、命・暮らし・尊厳を守っていける専門職として力を発揮するには、働きやすい職場環境の確保が必須である」。高橋協会長は「専門職としての処遇に見合う評価はまだまだ」と、看護職の職場環境や処遇の改善には、連盟と協会が一層協力し、国政に訴える、代弁者を送り出す重要性を述べられました。

祝辞では、石破総裁のビデオメッセージや福岡厚生労働大臣、阿部文部科学大臣、友納内閣府大臣政務官から応援の言葉を頂きました。

石破総裁は、看護師が3Kと言われていた時代に、医療現場を訪問し「3Kと言われる仕事で大変ですね。」と若い看護師に声をかけた。「私は看護に誇りを持っている。3Kなどと言って欲しくない。」という返事が返ってきた。看護師の思いや使命感に触れ、看護職を支えていきたいと思ったとのエピソードも話されました。

議事では、若手会員の育成や、DXの推進を挙げ、具体的活動として、青年部の支部化と活性化、情報発信力の強化のためクラウド導入やSNSおよびデジタル活用などが挙げられました。

総会終了後に石田まさひろ議員の総決起大会が行われました。



新潟県看護連盟通常総会

■日時: 令和7年6月22日(日) ■会場: 新潟東映ホテル ■参加者: 298名

来賓として新潟県知事 花角英世様、看護対策議員連盟会長 岩村良一様にお越しいただき、代議員227名の出席で会場は満席。令和7年度の重

点方針を①選挙の勝利 ②確かな組織づくり ③自律的に行動する会員とし、会員数2,900を目指すことで心をつにしました。



《特別講演》

講演: 「人を支え、地域を支えるより良い看護へ向けて」
～多様性と協働が求められる時代をのびのびと活躍していこう～

講師: 東京医療保健大学 副学長、元日本看護協会会長 坂本 すが氏

参加者: 286名

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が無料でお引取りします。

■不要な羽毛ふとんはどうしますか？

☐ 捨てる

☒ 捨てない



とても素晴らしい回答ですね！

羽毛ふとんの多くは一世代で役目を終えて、使用された羽毛は廃棄処分されています。

しかし、羽毛は耐久性に優れており、捨ててしまうのは「もったいない」素材です。

限りある天然素材である羽毛を有効活用している会社があるのをご存知ですか？

東洋羽毛では、不要になった羽毛ふとんの引取りを行い、

リサイクル羽毛「LinkDown」として再生しています。

また、羽毛からタンパク質を抽出し、「リンクケラチン®」として工業用途に再利用しています。

※羽毛由来の加水分解ケラチン



引取り詳細・
お申込みはこちら！



東洋羽毛北信越販売株式会社 新潟営業所

〒950-0943 新潟県新潟市中央区女池神明3-13-2

☎ 0120-300-060

旧役員・新役員のあいさつ



* 旧役員の皆さんありがとうございました。 *

幹事 重本 ゆう子 (個人会員)

地区支部長を1期3年、県幹事を2期6年務めさせていただき、無事(?)卒業の運びとなりました。就任中は、会員や役員の方々と活動を通して、連盟の役割を学ぶことができました。どうもありがとうございました。

施設を訪問させていただいて感じたことは、各施設には歴史があるということです。1、2回訪問したくらいでは、その施設を流れる歴史は変えることができない。変えるためには、年単位の密なる訪問を行うしかないのかなと感じました。

幹事 石橋 朋子 (柏崎総合医療センター)

3年間県幹事としての任務を務めてきました。国会議事堂の見学や、参議院選挙活動など今までに経験したことのない経験をたくさんさせてもらいました。看護職が長く働き続けるためには、まだまだ改善していかなければならないことがたくさんあります。そのためには、看護職代表の議員が必要であるということを後輩に伝える役割を続けていきたいと思っています。

* 新役員の皆さん、一緒に頑張っていきましょう。 *

幹事 伊藤 哲也 (長岡療育園)



幹事として連盟活動に携わるようになりました。看護師の人手不足、処遇改善などたくさんの課題が山積みであることはご承知のことと思います。そのために一人でも多くの仲間を増やしていくことが必要です。私達の声を代表議員に届け、看護の代表議員と一緒に看護の明るい未来を目指していきたいと考えています。

幹事 矢嶋 真由美 (柏崎総合医療センター)



看護連盟活動に携わるようになりました。看護職の皆さんが安心して働ける環境、これからを担う若い看護職が誇りとやりがいをもって働き続けられるよう活動してまいります。微力ではありますが、現場に寄り添いながら、責任を持って取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 新潟県看護連盟役員一覧

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	佐 藤 和 泉	自 宅	幹 事	平 井 正 博	上越地域医療センター病院
副 会 長	阿 部 時 子	自 宅	幹 事	吉 田 由 美	新潟リハビリテーション病院
幹 事 長	高 橋 一 美	自 宅	幹 事	柴 田 百合子	厚生連豊栄病院
財政部長	武 田 和 子	自 宅	幹 事	小 林 裕 子	日本歯科大学新潟病院
幹 事	玉 木 浩 子	あがの市民病院	幹 事	清 水 智 子	新潟県看護協会
幹 事	山 田 勝 子	富永草野病院	監 事	和 田 順 子	自 宅
幹 事	伊 藤 哲 也	長岡療育園	監 事	三 浦 洋 子	自 宅
幹 事	矢 嶋 真由美	厚生連柏崎総合医療センター	顧 問	二階堂 一 枝	自 宅
幹 事	丸 山 紀 子	自 宅			



令和7年度役員(8月21日役員会にて)



支部役員と 支部研修計画

県連盟会員総数
2,445 名

協会員比率 17%
令和7年8月末現在



新潟西支部長
(厚生連新潟医療センター)
落合 清美

[日 時] 11月29日(土)
10:00~11:15
[会 場] 新潟脳外科病院
大講堂
[テーマ] 未来を創るお手伝い
マネーセミナー
[講 師] 第四北越銀行
営業部



新潟西支部幹事長
(信楽園病院)
松橋 美和



長岡支部長
(長岡赤十字病院)
小林 加苗

[日 時] 11月22日(土)
9:00~11:00
[会 場] 長岡赤十字病院
2階 第一会議室
[テーマ] 片づけのお悩み
スッキリ解消！
整理収納コンサルト
整理収納アドバイザー1級
山岸道子氏



長岡支部幹事長
(長岡療育園)
関 貴子



柏崎支部長
(訪問看護ステーションつくし)
下條 光寿

[日 時] 11月26日(水)
17:30~19:30
[会 場] 柏崎総合医療センター
講堂
[テーマ] 柏崎地域の看護の
現状を語り合おう



柏崎支部幹事長
(厚生連柏崎総合医療センター)
山田 明子



上越支部長
(厚生連糸魚川総合病院)
廣田 光恵

[日 時] 11月29日(土)
14:20~15:45
[会 場] 上越市市民プラザ
第四会議室
[テーマ] ケアするあなたに届けたい！
肩・腰・ココロのセルフケア
[講 師] Health Co-Creation
理学療法士 金子高澄氏



上越支部幹事長
(厚生連けいなん総合病院)
栗崎 裕子



南魚沼支部長
(魚沼基幹病院)
大塚 佳子



南魚沼支部幹事長
(湯沢町保健医療センター)
吹田 睦美

[日 時] 10月18日(土) 10:00~11:30
[会 場] 十日町看護学校 講堂
[テーマ] クイズで学ぶ！かんたんマネー講座
[講 師] 大光銀行マネーアドバイザー



県央支部長
(三之町病院)
土田 千枝子

[日 時] 10月18日(土)
10:00~11:30
[会 場] 富永草野病院
[テーマ] 地域包括ケアシステムの
取り組み
身寄りなしガイドライン
について
[講 師] 三条市福祉保健部
地域包括ケア推進課
主任 栗林明子氏



県央支部幹事長
(加茂曉星高等学校)
川波 綾子



新潟南支部長
(新潟白根総合病院)
池城 陽子

[日 時] 11月15日(土)
9:30~11:30
[会 場] 白根図書館
[テーマ] ヨガ研修
[講 師] ヨガインストラクター



新潟南支部幹事長
(南部郷厚生病院)
雪 正子



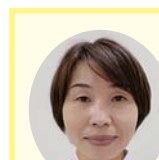
魚沼支部長
(小千谷さくら病院)
谷口 雅子

[日 時] 10月25日(土)
9:30~11:30
[会 場] 小千谷総合病院
2階講堂
[テーマ] ハンドマッサージで癒しの時間
～タクティールケア体験～
[講 師] 小千谷総合病院
看護師 佐藤香奈子氏



魚沼支部幹事長
(厚生連小千谷総合病院)
坂内 広恵

支部研修はどなたでもご参加いただけます
くわしくは 支部役員 または
看護連盟 025-266-2360

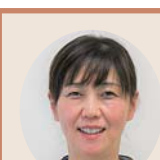


佐渡支部長
(厚生連佐渡総合病院)
鈴木 絵理

[日 時] 9月20日(土) 13:00~15:00
[会 場] 佐渡総合病院
[テーマ] 食べるを支える、私たちに
できること
～その食べ方で、大丈夫!?～
[講 師] 佐渡総合病院
歯科医師 小松繁樹氏



佐渡支部幹事長
(厚生連佐渡総合病院)
會澤 久美

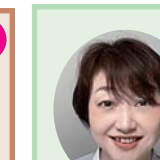


新潟東支部長
(南浜病院)
柴田 実子

[日 時] 11月8日(土)
9:30~11:00
[会 場] 東区プラザ
[テーマ] リラクゼーションケア
[講 師] ウェルネスサロン陽葵楽
角田真理氏



新潟東支部幹事長
(松浜病院)
藤井 憲一



新発田・村上支部長
(厚生連村上総合病院)
稲葉 由美子

[日 時] 10月4日(土)
10:00~12:00
[会 場] イクネスしばた
[テーマ] あなたの嚥下は大丈
夫ですか？誤嚥性肺
炎を防ぎ、口から食
べよう！
[講 師] 村上総合病院
言語聴覚士 小栗諭子氏



新発田・村上支部幹事長
(新潟手の外科研究所病院)
山口 智子



OB会支部長
田中 こゆき

[日 時] 10月3日(金)
11:00~15:00
[会 場] 新潟市万代市民会館
307・308研修室
[テーマ] 交流会
「元気のひけつ」



OB会支部幹事長
白倉 美智子



新潟中央支部長
(とやの中央病院)
堀内 由美子

[日 時] 9月27日(土)
9:30~11:30
[会 場] 新潟テルサ 中会議室
[テーマ] クイズで学ぶ！
かんたんマネー講座
[講 師] 大光銀行マネーアドバイザー
佐藤諒子氏 佐藤真梨氏



新潟中央支部幹事長
(東新潟病院)
肥田野 幸子



令和7年度 看護連盟会員 入会受付中

まわりの看護職に声をかけ、会員数2,900人を目ざして
入会をすすめていきましょう!!

令和7年度 新潟県看護連盟研修計画

～多くの方の参加をお待ちしています～

研修会名	講師	開催日・会場	対象者
国会見学	国会議員 他	10月30日(木) 国会議事堂他	看護連盟会員
ブロック別政策 セミナー	日本看護協会役員 日本看護連盟役員 他	11月20日(木) オンライン	看護職
リーダーセミナー2	日本看護協会 常任理事 井本寛子氏	12月20日(土) 看護研修センター	施設幹事、 リーダー等
看護協会・看護連盟 合同研修	参議院議員 友納りお氏	2月14日(土) 看護研修センター	管理的立場の者 および関心のある者



遊休品の活用活動を実施中です

ご家庭で使用しない品物等のご寄付をお願いいたします
9月30日(火)までにご持参ください

編集 後記



2025年参議院選挙では、日本の政治構造そのものに影響を与える転換点となり、有権者の関心の変化と若年層の投票行動が目立ちました。私たち有権者にとっても、「一票の重み」を再確認する機会となった今回の選挙。ここからの石田議員がどう動くのか、引き続き注目していきましょう。(平井)

【広報委員】委員長・吉田 由美 (新潟リハビリテーション病院)
委員・矢嶋真由美 (柏崎総合医療センター)
平井 正博 (上越地域医療センター病院)
小林 裕子 (日本歯科大学新潟病院)
二階堂一枝 (個人会員)

「会員変更届」の提出を!!

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員変更届」の提出をお願いいたします。用紙は連盟ホームページよりダウンロードできます。

健康の三大要素 (食事・運動・睡眠) + α プラス α はラジウムでスタート! <低放射線ホルミシス>

ハイルシュトレンアイマスク



疲れた目に休息を!

目の疲労感改善!

ぼやけ軽減!

不思議の波・THz(テラヘルツ) ふくらはぎサポーター



足のむくみ・立ち仕事・運動不足の方に使用いただきたい製品です。
不眠・ストレスにも有効

THz(テラヘルツ) ひざサポーター



湯の花パウダーを練りこんだシリコンプリントが関節や筋肉を包み込む

ラジウムパワー シルクな丈長腹巻



丈長仕様と両面シリコンプリントがシェイプアップに最適。
優れたフィット性と伸縮性



Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

(お問合せ先) TEL 0258-33-3208
FAX 0258-33-3210